

セキュリティ・ミニキャンプ in 福岡 2013第2弾

2004年度より毎年開催している「セキュリティ・キャンプ^{※1}」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なIT人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

しかし、キャンプに参加できる人数は限られており、開催地も関東・関西地域に限定されていたことから、全国の人材に高度な知識や技術を習得する機会が十分に与えられているわけではありませんでした。

そこで、セキュリティ・キャンプ中央大会とは別に、若年層を対象とした情報セキュリティ人材育成に関心の高い地域の拠点において、セキュリティ・ミニキャンプを開催しており、福岡開催は今回で2回目です。

※1「セキュリティ・キャンプ」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ合宿形式の講習会です。

開催概要

	9月28日 土曜日 (1日目)	9月29日 日曜日 (2日目)
日程	2013年9月28日(土)、9月29日(日)	
場所	福岡市博多区千代四丁目1-33 西鉄千代県庁口ビル 5階会議室	
定員	100名 先着順	20名 選考あり
参加資格	どなたでも参加できます (学生、社会人、先生、保護者等)	条件あり 詳しくは「参加条件」をご確認ください。
主催	セキュリティ・キャンプ実施協議会	
共催	独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)	
後援	福岡県教育委員会、福岡市教育委員会	
協力	西日本鉄道株式会社	
費用	無料 (ただし、交通費や宿泊費、飲食代は自己負担でお願いいたします。)	

スケジュール

9月28日 土曜日 (1日目)

10:30	受付開始
11:00 (20分)	オープニング 『セキュリティ・キャンプの紹介』
11:20 (50分)	『セキュリティの基礎』 未だ解決されていないセキュリティの社会的課題などを題材に、考えながら進めるセキュリティのワークショップ。モラルやルール、システムや社会制度など、いろんな側面に触れてセキュリティの考え方を学びます。
12:10 (60分)	お昼休み
13:10 (50分+休憩10分)	『ハニーポット概論』 おとりのサーバーであるハニーポットは、構築運営には幅広いセキュリティ技術と知識が必要です。その技術の過去からの変遷と、構築技術、最新ハニーポット技術の同行について紹介します。
14:10 (50分+休憩10分)	『その通信を見てみよう！パケットマニアックス』 みなさんが普段使っているコンピュータは、見えないところでいろんな通信を行っています。その通信はどんなものかご存じですか？この時間はそうした、何気なく行われている通信を題材に、通信パケットの収集方法や見方、解析手法について解説します。
15:10 (50分)	『講師陣のパネルディスカッション、Q&Aタイムと現地卒業生の言葉』 セキュリティキャンプの講師陣が人材育成や発掘、話題のCTFやキャリアパスなどについてディスカッションし、みなさんの質問に答えます。また、現地出身のキャンプ卒業生のコメントも聞けます。
16:00	終了

9月29日 日曜日 (2日目)

9:30	受付開始
10:00 (90分)	『パケットマニアックス応用編』 園田講師 Wiresharkを武器に、怪しいパケットを読み解いてみよう。さまざまなパケット、攻撃やマルウェアの発信するパケットなどを題材に、その特徴と解析方法、そしてIDS（侵入検知システム）による止め方について演習を通して学びます。
11:30 (60分)	お昼休み
12:30 (120分)	『ハニーポットを解析してみよう！』 濱本講師 実施に侵入事案が発生したハニーポットを題材に、不正アクセス・踏み台の痕跡を解析する手順や、ログ解析の手法などについて演習を通して学びます。
14:30 (90分)	『偽装通信』 宮本講師 ここまで見て来たさまざまな通信は、その素性を素直に見せていましたが、世の中には見えているものとは異なる偽装を行った通信というものも存在します。いかにして情報伝達を隠すか、そしてそれをどうやって見破るかを演習を通して学びます。
16:00	終了

参加要項（事前にご確認ください）

	9月28日（土）	9月29日（日）
参加条件	<ul style="list-style-type: none">誰でもご参加いただけます	<ul style="list-style-type: none">日本国内に居住する、2014年3月31日時点において22歳以下の学生・生徒（当日、学生証または年齢がわかるもの提示いただきます）キャンプで使用する自分のPC（20GB程度のHDDに空き容量がある、持ち運び可能なもの）を持ってこられること。 ※参加が決定した際には、VMをインストールするなどの準備をしていただきます。団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。セキュリティまたはプログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識、および積極的に取り組む姿勢を持っていること。 また、CUI（Character User Interface）でのオペレーションに慣れていること。別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 福岡」実施規定を遵守できること。申込時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること（参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます）。過去のセキュリティ・キャンプ（2004～2007）、セキュリティ&プログラミングキャンプ（2008～2011）、セキュリティ・キャンプ中央大会2012～2013のどれにも参加していないこと。（参加経験のある方は、申込をご遠慮ください）
留意事項	<ul style="list-style-type: none">申込者多数の場合には、参加できないことがあります。「セキュリティ・ミニキャンプ in 福岡」では宿泊・交通に係る費用負担・幹旋等は行いません。往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配してください。また、移動や宿泊の費用は自己負担をお願いいたします。	
その他	<ul style="list-style-type: none">参加が決定された方には、「セキュリティ・ミニキャンプ in 福岡」実施規定を遵守する旨の誓約書を提出していただきます。基本的には参加者の付き添いは認めません。ただし、特別な事情により付き添いが必要な場合は事務局までご相談ください。ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含めて各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申込される方はその旨事前にご了解ください。ミニキャンプ開催後には、主催者ホームページにて「セキュリティ・ミニキャンプ in 福岡」の開催報告をいたしますので、参加者が写っている画像を掲載させていただきます。キャンプに申込される方はその旨事前にご了解ください。ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査（参加者は回答必須）させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご了解ください。	

講師プロフィール



園田 道夫
（そのだ みちお）

サイバー大学IT総合学部准教授、NPO日本ネットワークセキュリティ協会研究員、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）非常勤研究員他、情報セキュリティ関連の教育やコンサルティングを中心に活動中。



濱本 常義
（はまもと つねよし）

株式会社エネルギア・コミュニケーションズ。セキュアネットワーク構築、セキュリティ監査業務、セキュリティポリシーコンサルタントなどに従事。



宮本久仁男
（みやもと くにお）

株式会社NTTデータ勤務。博士（情報学、情報セキュリティ大学院大学）。研究部門、事業部門、スタッフ部門を経て、現在はNTTデータCERTに所属。業務内外を問わず、あらゆる機会でセキュリティ分野の知識と経験を磨く。2004年からセキュリティキャンプに携わり、2011年から講師陣の統括を行っている（現講師WGリーダー）。

申込用紙

以下必要事項をご記入の上、申込み窓口まで
EmailまたはFAXにてお申込みください。

申込期限：9月11日（水）17:00まで

【申込先】 ミニキャンプ in 福岡申込窓口
Email : Security_camp_fukuoka@kiml.co.jp
FAX : 092-735-7911

ふりがな 名 前			
年 齢	性 別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> にチェックを入れてください
学 校 名 または会社名			
学 科 ・ 学 年 または部署名			
以下29日（日）参加希望の方のみご記入ください。			
電 話 昼間に連絡できる電話番号			
E m a i l 必ず書いて下さい			
質 問 1	あるTCPポートにSYNパケットを送ると返ってくるパケットは何ですか？ 【回答】		
質 問 2	ICMP Echo Requestを送ると返ってくると想定されるパケットは何ですか？ 【回答】		
課 題 1 (記述式)	あなたがミニキャンプに参加を希望された動機について教えてください。 また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。 【回答欄】		
課 題 2 (記述式)	あなたがコンピュータやネットワークの分野で今までやってきた内容を簡単に教えてください。 【回答欄】		

※申込要領に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。

※課題が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。

※Emailでの申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて

セキュリティ・キャンプ実施協議会（以下、当会）は、セキュリティ・ミニキャンプ in 福岡のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会、共催のIPA及び受付窓口の株式会社九州インターネットメディア研究所以外の第三者には一切開示しません。

(1) 申込者からのイベントの申込み手続きを受付けるため (2) 当会に関わるイベント情報などを提供するため

当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者がご判断ください。

個人情報をご提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。

本告知に関する個人情報管理責任者
セキュリティ・キャンプ実施協議会 会長 三輪信雄
E-Mail: security-camp@lac.co.jp

申込み先
ミニキャンプ in 福岡申込窓口
〒810-0001 福岡市中央区天神1-7-11 天神MMビル(イムズ)11F
株式会社九州インターネットメディア研究所内
FAX 092-735-7911
Email Security_camp_fukuoka@kiml.co.jp

問合せ先
セキュリティ・キャンプ実施協議会事務局
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー 株式会社ラック内
TEL 03-6757-0196 FAX 03-6757-0112
Email security-camp@lac.co.jp